

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証一覧

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等）	事業始期	事業終期	A (単位：円)					事業実績 (事業の概要欄の③積算根拠に対する実績値を記入)	成果・効果	
						総事業費	B						
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D コロナ交付金 充当額	E 起債額			F その他 (一財等)
1	配合飼料価格高騰対策事業費補助金	農林水産課	①コロナ禍における畜産農家の配合飼料の急激な高騰が事業への負担となる一方、新型コロナウイルス感染症拡大により消費者の経済活動の停滞により枝肉の物価上昇には結びついておらず、さらに国の補助制度だけでは畜産経営に及ぼす影響を緩和できないため、配合飼料の購入について補助することにより、畜産農家の経営安定を図る。 ②配合飼料価格高騰対策事業費補助金 ③購入量×補てん単価 第一四半期 4,094トン×9,936円=40,678千円 第二四半期 4,063トン×12,225円=49,670千円 第三四半期 4,155トン×8,525円=35,422千円 第四四半期 4,083トン×13,000円=53,079千円 計 178,849千円 (178,849千円×個人負担分1/3) × 1/3≒19,873千円	R4.6.21	R5.3.31	16,291,800	16,291,800	-	15,895,000	-	396,800	③購入量×補てん単価 第1四半期 4093.95トン×9,900円=40,530,105円 第2四半期 4062.95トン×12,200円=49,567,990円 第3四半期 4154.05トン×8,500円=35,309,425円 第4四半期 4082.95トン×5,200円=21,231,340円 計 146,638,860円 (146,638,860÷個人負担1/3) × 1/3≒16,291,800円	配合飼料の高騰による経費の増加に対し、枝肉等の売上が伸びない中、本交付金の活用により、畜産農家の経営の安定化が図られ、事業継続の一助となり、廃業事業者は無い。
2	玄海町みんなで応援券発行事業	企画商工課	①コロナ禍における住民の物価高騰等の負担軽減を図るとともに町内消費を喚起、下支えし、地域産業の経営改善を支援する。 ②商品券換金手数料 ③対象者5,220人×商品券10,000円/人=52,200千円 ↳その他財源：ふるさと応援寄附金基金 40,741千円 ④基準日に住所を有する町民	R4.8.2	R5.3.24	49,171,000	49,171,000	-	11,459,000	-	37,712,000	③利用者4,918人×10,000円/人=49,180,000円 うち、利用枚数98,342枚×500円=49,171,000円 (一人当たり500円券×20枚=10,000円)	換金率は約99%であり、地域産業の経営改善を支援するとともに、地域経済の活性化を図ることができた。